



兵庫支部NEWS H16 8月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭

ホームページ: <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> メール: nagoshihideaki@yahoo.co.jp

購読料 12回1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座00980-2-245822

口座名: 北九州市立大学同窓会兵庫支部

残暑お見舞い申し上げます

北九州市立大学同窓会兵庫支部役員一同

兵庫支部月例会7月「三金会」報告

平成16年7月16日(金)午後6時から「フリージア」において開催。

出席者: 大村実良(33商)高尾巖(36商)平間正昭(37商)名越英昭(37米英)二宮慶治郎(38米英)吉本富雄(39米英)安徳信義(44商)松山仁(44商)松浦剛(48経営)榎林繁(60経済)佐藤研二(H08法律) 合計11名

左から
安徳信義
平間正昭
松山 仁
大村実良
二宮慶治郎
榎林 繁
名越英昭
佐藤研二
高尾 巖
吉本富雄

1. 支部総会・懇親会について

- * 集合記念写真及びスナップ写真の発送完了
名倉勝征氏より郵送料の一助にと切手送付あり
二宮・銭谷・名越3氏撮影の写真を一括CDにコピーしたものを二宮氏のご好意で出席者に配布。
- * 山下新会長及び湊田副会長の総会出席礼状と3氏撮影の写真を出席者に回覧。
- * 総会収支明細中間報告
総収入405,000円、総支出322,683円

2. 8月三金会開催日について

例年お盆と重なる為、日程調整していたが、今年規定どおり第3金曜日、8月20日に開催。

3. 兵庫支部NEWS購読者

5月・6月で購読料完了し、継続されなかった人が4名あったが、総会会場で新規購読者となった人を含め、現在59名。

4. 囲碁交流会開催について

関西支部囲碁同好会との交流会を9月25日(土)

大阪梅田「刻(とき)」にて開催する。

5. 三金ゴルフ開催について

第22回三金ゴルフは、9月1日(水)よみうりパブリックコースにて、9:01イン・スタートと決定した。参加費は12,875円(税・キャディー込み)

6. 歩こう会8月オフ会開催について

最近世界遺産に登録されることになった熊野古道ウォークツアーに参加することに決定。

8月8日(日)午前7時梅田北バスターミナルに集合。中辺路ルート、発心門王子から熊野本宮大社までの約7.5km。参加費:6,980円(昼食弁当付)

主催者: 阪急交通社トラピックス

当日の出席者から7名が参加表明し、その後、ゲストを含めて、合計20名の参加予定となった。

10数年ぶりに兵庫支部に戻って来られた榎林繁氏が出席。同氏は神戸ワintonホテル時代総会会場の世話。同ホテル9階がスライトでの三金会開催に尽力。その後大阪、名古屋、博多、鹿児島などに転勤の後この程姫路ワintonホテル

ワintonに総支配人として赴任。久々の出席榎林氏(右から2番目) 久しぶりに以前の三金会会場がスライトにて二次会。鹿児島での経験を生かして姫路においても、三金会のような例会立ち上げにご協力をお願いすることになった。



2回目の出席松浦氏(右側)

6月三金会に初めて出席された松浦剛氏も遅ればせながら、出席あり。熊野古道ウォークに参加表明。

三金会は、原則午後6時から8時までとし時には時間延長もあり早く来ても遅く来ても沢山呑んでも、少しでも定額3,500円です。

損害保険・医療保険・がん保険

の総合保険代理店

安心の発信基地

大村保険サービス

代表 大村実良
(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8318



《自然木 高級檜造りの家》

増改築・新築・不動産全般

株式会社 瀬戸内ホーム

代表 永翁正臣
(昭和41年 商学部卒)

〒671-1103

姫路市広畑区西夢前台6丁目2番地

Tel. 0792-36-0833

Fax. 0792-36-0905

西宮市立西宮高校夜間部

— 一教師の履歴 —

河野旺生 (36商)

昭和41年4月7日に2回目の赴任先「西宮市立西宮高校夜間部」着任。

夜間高校は初めての経験で、学校の規定や校則などの大きな変化に対応が求められます。

まず、勤務のリズムが夕方からです。以前の習慣が抜けきらない状態で赴任し、従前通り朝7時に起床する。起きてから気がつき、また寝るわけにも行かず、近所を散歩したりして、朝食は昼食を兼ねたつもりで10時ごろ摂る。そして15時出勤する。

JR須磨駅から三ノ宮へ。そこで阪神電鉄に乗換え阪神西宮駅下車、徒歩15分で学校へ到着は、16時過ぎとなる。

夜間定時制は始業時間は17時で、それから21時までの4時間授業です。途中30分の給食時間があります。この生活になれるのは5月連休明けでした。

50分授業に慣れていたため、45分授業は早く終わるため、授業計画が難しく、授業内容のテンポと生徒の理解度が判りにくく、これで良いのか悪いのか、兎に角、一学期の中間考査の結果で、後半の授業計画の練り直しなどに追われる始末でした。

さて、生徒は17時登校して、小ホームルーム(その日の予定を担当が伝達する時間)10分。次の始業時間ベルで1校時の始まりです。45分授業です。休憩時間は10分です。

ここの学校のクラス構成は、1学年普通科2クラス、商業科1クラスの3クラスで、1年から4年まで、全部で12クラスです。

赴任早々で1年生の商業科担任でした。教える教科は商業科目担当で、「商業簿記」・「経済」・「商業法規」・「商業一般」など商業科目全般が担当でした。

計算事務(ソロバン)・タイプライターなど技術が伴う科目も担当できますが、ソロバン5級、タイプライターは無級の私では、とうてい駄目で、中には生徒の方が上級の子がいました。当時ソロバン塾がはやりで小学校で上級を取得するなど、良い家庭で育てていたが、お父さんの病死などで、多くの弟妹を抱えた家庭のためとか、また一番上の女の子であるためとかで、お母さんの手助けをしたり、家計の手助けのため働きながら夜間学校に通っている生徒でした。

そんな環境のなかで、目的がはっきりした生徒が商業科には多くいました。そんな生徒はより上級を目指しており、ソロバンは専門のソロバン塾の先生を時間講師としてお願いして、当校の授業を担当して貰っていました。私は「商業簿記」専門で「日本商工会議所」3級・2級などを挑戦する生徒を放課後にクラブ活動として教えていました。

今回は夜間高校の当時の概況を知って貰って、個々の生徒の当時の社会状況を反映しながら、もう少し踏み込んだ当時の実情は、次回に譲りたいと思います。

この原稿の内容に関してご意見・ご質問等をお寄せ下さい。お待ちしております。メールにて宜しく。

メールアドレス: konoakio@hi-net.zaq.ne.jp

第54回北九州市立大学同窓会総会・懇親会

平成16年10月3日(日)午前11時

於 リーガロイヤルホテル小倉
(JR小倉駅北口すぐ)

山の歩き方と行動 -その4-

歩こう会顧問 藤田博保 (35商)

下り道こそしっかりと

山での転倒や滑落事故は下りで多く発生しています。それは気の緩みや疲労の蓄積などが原因です。へっぴり腰にならず、膝を曲げて、靴の底全体で地面をとらえ、摩擦をきかせます。踏ん張って体を止めるのではなく、スムーズに次の足を前に出し、リズムカルに下りましょう。山では登り優先です。登ってくる人には道を譲りましょう。

山行中の飲酒について

飲酒は自分では大丈夫とであっても、安全山行の面で支障を来たします。山の難易度にもよりますが、山行中は原則として、飲まないほうが良いでしょう。

道に迷わない為に

事前にコースをよく検討し、予備知識を持つておくことが大切です。地図を取り出し易いところに入れておき、時々現在地を確認しておきましょう(特に登山口、沢筋や尾根、ピーク、分かれ道等では必ず)。万一、道に迷ったら、まず地図と磁石を出し、落ち着いて、現在地の確認をします。分からない場合はもと来た道をはっきり確認できる地点(道標があるなど)まで引き返します。麓まで近そうに見えても、はっきり登山道と分かっている道を行き、絶対に沢に下ってはなりません。沢には滝や崖がつきもので、行き詰まってしまうます。

自然をいたわる山歩きを

山の自然は傷つき易いものです。一度こわれた自然を元に戻すのは容易なことではありません。自然を傷つけないよう細心の注意を払いましょう。

*ゴミは家まで持ち帰ろう

たとえ、生ゴミ、みかんの皮、タバコの吸殻でも

*植物はおらない、摘み取らない

*登山道をはなれて、植物の生えている中には踏み込まない

特に高山や湿原では厳守、休息時に植物の上に腰掛けるの控えよう。

チームワークを大切に

リーダーは何でも面倒をみってくれるガイドではありません。参加者も“お客様”ではありません。私達の実施するハイキングや登山は、みんな仲間、全員が主人公です。みんな協力し、役割を分担し、リーダーを守り立てましょう。また、自分勝手な行動はつつし、チームワークを大切にしましょう。

*バスを待っている間に勝手にビールを買いに行ったり、トイレに行ったために他の人は大騒ぎなどよくある事例です。

リーダーの指示に従い、隊列を離れる時には、必ずそれを伝えてからにしましょう。

下山して、後から来る人を待たず、直ぐ帰らない。解散の声を待てない人は、その旨を伝えておきましょう。(次号に続く)

兵庫・関西囲碁交流会開催

日時: 平成16年9月25日(土)午後1時から

場所: 囲碁サロン「刻(とき)」

大阪市北区太融寺町8-17

梅田郵政互助ビル地下1階

(地下街泉の広場上がる)

電話: 06-6314-2565

終了後、午後6時ごろから懇親会を予定。

熊野古道を歩く

今年7月に世界遺産に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」にいち早く注目し、熊野古道を歩くバスツアーが企画され、わが「歩こう会」は8月オフ会の一環としてこの企画に便乗して、同窓生11名のほか、夫人や友人などのゲスト参加を含めて総勢21名が参加し平安時代には法皇や上皇が歩いたという中辺路の一部を歩くこととなった。

8月8日(日)午前7時に梅田北バスターミナルに集合。平間氏が集合場所を間違えナンバから別のバスに乗車し、現地で合流とするハプニングがあったが、兎も角参加予定者が揃い10分遅れでバスを出発。33名のツアー参加者のうち20名は我々「歩こう会」メンバーである。

バスは快適に高速道を走行し、紀ノ川S/Aにて小休止。海南I/C付近では、車線減少と海水浴客と思われる車が増えて大渋滞。「道の駅ふるさとセンター大塔」にて再休止して、スタート地点の発心門王子社跡に到着したのは11時半だった。



出発点発心門王子前にて記念撮影

配布された手書きのルート案内図に従って、ゴール地点の熊野本宮大社まで約7.5kmのコースを、各自のペースで歩き、3時間後の午後2時半までに到着せよとのこと。まずは「歩こう会」メンバーは集合して、二宮会長より参加者紹介のあと、記念撮影をし、三々五々ウォーキング開始。安德氏は遅れてくる平間氏を暫し待ち合わせることになる。

まずは第2目的の水呑王子まで平坦な舗装道を軽快に歩いていくと道端に愛嬌のある人形が我々を歓迎してくれる。この人形はバケツに水が満杯になると、ひっくり返り人形の手が動く仕掛け人形である。また、「歯痛の地蔵さん」が道路わきにあり、真剣にお祈りしている人もいた。

水呑王子まで約30分。ここからは石畳の杉木立に囲まれた古道らしい雰囲気山道が続く。短い上り坂のあとはだらだらと続く下り坂で、杉木立で陽射しも遮られ、比較的涼しいので、ウォーキングも快適である。約20分この山道を登って下って行くと、再び広い舗装道路のバス道に出た。ここから、また緩やかではあるが上り坂となる。



第3の目的伏拝王子社跡へ向けて、真夏の陽射しを浴びながら、汗をふきふき歩く事になる。

道々「ささゆり」の標識があり、この地域の代表的な花であるらしいが、やっと開花している「さ

さゆり」を見つけた。甘い匂いがするよとのこと。道路沿いにある小さなお店では、目の前の畑で採れたよく冷えたスイカを試食させてくれた。

水呑王子から伏拝王子まで約40分。小高い丘の上であり傍らに和泉式部供養塔がある。

熊野本宮大社があった大斎原迄約4kmの地点にあり、本宮に向けて伏拝んだと推測されている。

和泉式部はここ迄きて月の障りとなり、参拝出来ぬと思い、「晴れやらぬ 身の浮き雲のたなびきて 月のさはりとなるど かなしき」と歌うと、熊野権現が夢に現れ「もろともに 塵にまじわる神なれば 月の障りも なにかくるしき」とお告げがあり、式部は参拝できたとのこと。

伏拝王子から再度山道に入る。左手の丘陵に茶畑が広がる地帯では、NHKTVドラマ「ほんまもん」のヒロインの生家として使われた家がある。石畳の山道をどんどん

下がって行くと、「ちょっと寄り道」の看板があり。時間も残り少なくなったが、寄り道を登って行くと眼前が開け、本宮大社の大鳥居が眺望できる素晴らしい眺めに満足。再び石畳の山道を滑らないように注意しながら、下って行くと住宅地の舗装道路に出てきた。

ここから第4の目的、祓戸王子までは僅か。本宮大社の直ぐ傍にある祓戸王子では長旅の穢れを祓い清めて、本宮大社に参拝したとのこと。

ゴールの熊野本宮大社には午後2時到着。所要時間2時間半であった。

曇り空の中を出発し、比較的気温も低く、途中陽射しの強い所もあったが、杉木立の日陰のコースが多く、ほとんど下り坂というこのコースは歩き易く家族向きである。

わたらせ温泉の西日本最大という大露天風呂で汗を流した後のビールはまた格別の旨さであった。

別のバスでやって来た平間氏は、結局、この温泉でやっと合流することが出来た。帰路も大渋滞に遭い、大阪駅到着は午後9時過ぎだった。お疲れさん。



歩こう会7月例会

紫陽花(アジサイ)ウォーク

谷上駅(神鉄・北神急行)→山田道→森林植物園(アジサイ鑑賞・昼食)→洞川湖→再度公園→市が原→布引貯水池→新神戸(ゴール) 13.0km

7月11日(日)午前中雨の予報も朝から快晴。参加者7名で谷上駅を出発。

直ぐ広場を見つけてストレッチ体操で体をほぐし、山田道を通って森林植物園を目指す。

前日の雨により途中少しぬかるんでいる道に足をとられたり、10分弱の炎天下のウォーキングを除けば、森林浴を楽しむことが出来た。(ストレッチ体操で体をほぐす参加者)

約1時間で植物園に到着し、早速あじさい(紫陽花、英語ではHydrangea)祭りの最終日で賑わう園内に入り、あじさい



(あじさいをバックに記念写真)

散策。6月末の下見のとき、色鮮やかなあじさいも枯れはじめ時期過ぎた感あり。6月中旬から7月初旬までが見頃かと思われる。

昼食後、ゲストの一人がバスで帰るとのことで、彼

と別れ、12時半出発。西門を通して、学習の森、洞川湖と経由し、休憩の後再度公園、六甲全山縦走路の大竜寺山門を経て、市が原へ。

一服して、布引見晴台で一休み。新神戸駅へ午後3時前無事到着し解散。スタートからゴールまで13キロの行程でした。(参加者：藤田、伊藤、二宮、安徳、高尾、ゲスト参加：小寺、井上、合計7名)



高尾巖記(36商)

(昼食後のひととき)

兵庫支部月例会『三金会』会場

毎月第三金曜日午後6時～8時

すなっく

フリージア

神戸市中央区北長狭通2-5-1

タイシンサンセットビル6F

電話078-392-2466

お気軽においで下さい

1階は
がんこ寿司

JR元町

JR三宮

カメラでは撮れない美しい映像

高山行雄(45米英)

観光ガイドさんから「あそこに『万里の長城』が見えるでしょう」と言われて、さあ、写真を撮ろうとザックを探したがデジカメがない。通常はバス1台の団体にツアーになるのに季節外れのためか、日本人客は小生しかおらず、結局、乗用車1台に日本語が話せるガイドがつくという超豪華な旅を進めていた矢先であった。(中国出張中の2004年2月14日(日)の午前中の出来事。)

さあ一大変となり、高速道路脇に車を止め、ザックをひっくり返したり、座席の下を覗いたり、コートポケットを探しても見つからない。よく考えて見ると、途中で立ち寄った国営ヒスイ店のカウンターの片隅で手荷物を整理したときにカメラを置き去りにしたらしい。ガイドさんは、手帳を取り出し、携帯電話で店に電話を数回かえてくれたが、通じない。「高速道路は後戻りできません。国営の店だから、店員が先に見ついたら、出てきます。でも、観光客がそのまま、持ち帰ったら駄目でしょう。」という。

折角、初めての「万里の長城」の写真をたくさん撮ってやろうと意気込んでいたのに。自分の愚かさに愛想が尽き、暗い気持ちになってしまった。八達嶺に到着。それでも、元気を出して、「万里の長城」の急な階段を登り始めた。皮肉なことに大半の観光客が家族連れで写真を撮るに撮り合っているし、「記念写真はいかがですか」とひっきりなしに売り子が声をかけてくる。カメラ一台くらい、ケガしたことを思えば安いものだと自分を納得させているのに、いやがおうでも、カメラのことを思い起こす。

いつもの旅のように写真を撮れないので、長城付近の景観を頭の中に納めようと、何度も目のシャッターを切った。このような建造物を6,000km(成田空港と北京の往復にも相当)も、それも尾根に沿って造り上げた権力は空恐ろしい。

カメラのことは諦めながら、万が一の望みを託して、帰途ヒスイ店に立ち寄り、先程、店内を説明してくれた日本語が上手でハンサムな男性店員に尋ねると、にやりと微笑みながら、「ああ、カメラね。」という。彼の表情としぐさから「忘れ物があった。」と直感。今までの暗い気持ちが一気に吹き飛んで、中国も素晴らしい国だと心から嬉しくなった。こちらの気持ちとは裏腹に当然のことをしているまでと誠に冷静で事務的な対応をするのだが、小生は、感激の余り、カメラを受け取った瞬間、相手の手を握り締めてしまった。

昼食で立ち寄った次の店でチョコレートを買い、御礼に行きたいので、もう一度、先ほどのヒスイ店に戻ってこないかとガイドさんに伝えると快諾。店に着き、受付嬢に説明すると、電話で呼び出された男性店員は、また、難題でも持ち込んで来たのだろうかといぶかしそうに現れる。昼休みで受付嬢の周りにいた数名の女性店員達をさしながら、「これを皆さんでどうぞ。」と伝えると、彼女達の顔が明るく輝く。若い中国女性のあのようなはちきれんばかりの笑顔に出会い本当にしあわせな気分になった。

原稿大募集

随筆、旅行記、自分史、短歌、俳句、川柳、写真、本紙に対するご意見、ご感想、何でもOK 皆様のご投稿をお待ちしています。

広告大歓迎

掲載料：1/8ページ、一回500円
お申し込みは6回分3,000円でお願ひします。
連絡先：兵庫支部NEWS編集人 名越英昭

Tel & Fax 078-792-6130

E-mail: nagoshihideaki@yahoo.co.jp